

## 北名古屋市行財政改革実行プラン修正箇所一覧

別添

番号	該当ページ (修正後)	修正前	修正後	理由
1	表紙裏	—	序文として～プラン策定にあたって～追加	プラン策定の必要性を市長から市民に説明するため追加(市民説明会において別に配布した資料)
2	目次	—	巻末に市民説明会、パブリックコメントに関するページ追加	
3	7	人件費は恒常的に県平均を下回り、...	人件費は定員の適正化により恒常的に県平均を下回り、...	パブリックコメント(意見9)の人件費抑制に関する意見を踏まえて理由を追記
4	8	熊之庄保育園解体年度 R2	熊之庄保育園解体年度 R3	誤り
5	16	安定的に市民サービスを提供しつつ、新たな政策課題	安定的に市民サービスを提供しつつ、「第2次北名古屋市総合計画第2次実施計画に係る重点プロジェクト」(令和4年12月策定)を始めとする新たな政策課題	新たな政策課題の例示として追記(市民説明会での説明内容を反映)
6	21	「効果額」→年額	「効果額」→年額、原則として令和4年度予算ベース	効果額の算定方法を明示するため追記
7	21	工程に即して、市民や議会、関係者の皆様の理解を得ながら	工程に即して、市民との対話集会等を通じて、市民や議会、関係者の皆様の理解を得ながら	市民等の理解を得る手段の例示として追記(市民説明会での説明内容を反映)
8	22	(優先改革項目の並び順) 建制順	改革の着手時期・具体性・市民への影響度 ※欄外に(注)を追記	行革委の意見を反映
9	28	(効果額) 3,942千円	3,943千円	21ページで明示した効果額の算定方法による修正
10	31	(優先改革項目の並び順) 建制順	改革の着手時期・具体性・市民への影響度	行革委の意見を反映
11	34	(現状と課題) 築50年を経過し老朽化が進む中、プールや一部遊具が使用できないなど、他園に通う園児と保育環境に差が生じている。	築50年を経過し老朽化が進む中、施設の修繕箇所も多く、通園する保護者からも大規模改修や建替えの要望がある。	所管課による修正
12	35	(効果額) 4,000千円	4,070千円	21ページで明示した効果額の算定方法による修正
13	38	(効果額) 456,000千円	431,500千円	21ページで明示した効果額の算定方法による修正
14	40	(改革内容) より良い市民サービスを実現するには、職員のモチベーションを高める必要があり、職員の仕事と生活の両立を可能とするメリハリのある職場環境を整備する。	より良い市民サービスを実現するため、適正な人材を確保した上で、職員の能力が最大限に発揮でき、心身ともに健康で働き続けられる職場環境を整備する。	行革委の意見を反映
15	45	—	【参考1】市民説明会の開催 (ページ追加)	
16	46	—	【参考2】パブリックコメントの実施 (ページ追加)	